

## 第18回人間文化研究機構役員会議事概要

日時：平成16年12月24日（金）10：30～13：10

場所：機構長室

出席者：機構長、平川、大崎、赤澤、伊井の各理事

陪席者：事務局長、本部総務課長、同施設課長、同総務課課長補佐、同企画係長、同人事係長、同評価・広報係長、同予算係長

議事概要：

### 審議事項

#### 1．前回議事概要（案）について

総務課長から、前回議事概要（案）の朗読があった。

#### 2．17年度予算の内示について

総務課長から、内示のあった17年度予算について、施設課長から施設整備費補助金について資料に基づき説明があり、了承された。

#### 3．機構長裁量経費について

事務局長から、機構長裁量経費の各機関への配分方針案について説明があり、了承された。なお、具体的な事項が確定の後、機構会議に報告することとなった。

#### 4．人件費の推移について

総務課長から、平成21年度までの人件費の推移を試算した資料について説明があった。

#### 5．懲戒規程（案）について

事務局長から、資料に基づき懲戒規程（案）について説明があり、了承された。また、当日午後に行う企画連携室会議で本規程案を審議することの報告があった。

#### 6．評価について

大崎理事から、「大学共同利用機関法人の評価について（案）」の資料の説明があり、了承された。また、当日午後に行う機構評価委員会で本案を審議するとの報告があった。

#### 7．人間文化研究機構情報資源共有化検討委員会設置要項（案）について

総務課長から、標記案について説明があり、審議の結果、本文中の（組織）第3（3）を「その他機構長が必要と認める者 若干名」の下線部分を「委嘱する学識経験者」と変更することとしたうえで、承認された。

また、赤澤理事から、本年度の知財本部整備事業の予算でデータベースの実情調査を行っている日教研、民博以外の三機関についても同様の調査を行いたいとの発言があり了承された。

### 報告事項

#### 1．大学共同利用機関協議会評価検討委員会（仮称）について

機構長から、標記委員会について説明があり、委員の推薦を求められているとの報告があった。

## 2．大学共同利用機関知的財産本部整備事業知的財産形成委員会について

総務課長から、標記委員会について説明があり、大学共同利用機関知的財産本部整備事業の年度評価が行われるので、本機構においても早急に知的財産管理体制の整備をする必要があることが報告された。

なお、年次報告書の執筆責任者として、日文研の合庭教授と歴博か国文研の研究教育職員に依頼する方向であるとの報告が伊井理事からあった。

## 3．会計検査院平成15年度決算検査報告説明会の開催について

総務課長から、標記説明会について説明があった。

## 4．総研大の監事監査について

総務課長から、総研大市川監事より申し出のあった申し合わせについて、新保監事から疑問点を先方へ確認することとされた。

## 5．災害復旧に伴う中期計画の変更について

総務課長から、文部科学省学術機関課事務連絡において通知のあった標記の件について、本機構においては民博において台風被害が有り、その復旧のための追加予算が措置されたことに伴い、中期計画の変更をすることが報告された。

以 上